

**新企画 モンゴルの大自然と文化を体験するフラワーハイキング**

お申込みは  
こちら

# モンゴル・フラワーハイキング 8日間

モンゴルの広大な大地が緑色の草原となる7月、モンゴルの首都ウランバートルから西へと移動し、モンゴルの国花スカビオサをはじめ、多くの高山植物が花開く高原でフラワーハイキングを楽しめます。モンゴルの広大な草原と高山植物のお花畠、さらにモンゴルの歴史と伝統文化も感じる旅です。

発着地 東京

歩行時間	歩歩歩歩	宿泊高度	△△△	宿泊施設	ホテル ゲル
出発日～帰国日	旅行代金	7/21(火)～7/28(火)	¥496,000		

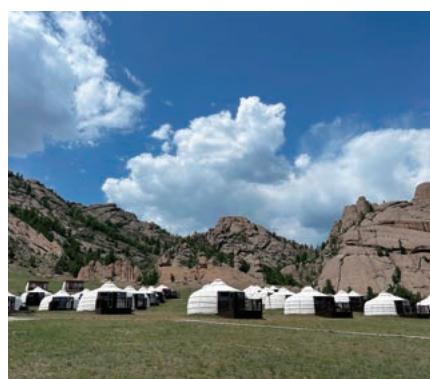
●燃油サーチャージ(2026年1月20日現在：目安約16,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはウランバートルからウランバートルまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝6回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ウランバートル／フラワーホテル
- 一人部屋利用追加料金：¥84,000(テント泊も含む)
- 利用予定航空会社：モンゴル航空、エアロモンゴリアン、ユナイテッド航空、大韓航空

ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラスをご希望の方はお問合せください。

## モンゴルの豊かな自然と伝統文化に触れる

果てしなく広がるモンゴルの大草原、丘陵、砂丘、針葉樹林の高山帯など、表情豊かなモンゴルの大地を巡り季節の野の花を探す7日間。世界で唯一野生馬タヒができるホスタイル自然保護区、13世紀にモンゴル帝国の都が置かれたオルホン渓谷、世界遺産の遺跡、星降る温泉郷、ゲルの宿泊などモンゴルの伝統や文化に触れ、歩くことで出会う花と風景を満喫します。



▲モンゴルの伝統的なゲルに宿泊

## 多様な環境に咲く野の花

ウランバートルから陸路を走り西へ。草原、高山、湖畔、砂丘と変化に富んだ自然環境を巡り、地域ごとに異なる植生やモンゴルならではのフラワーウォッチングを楽しめます。



▲モンゴルの国の花マツムシソウ

## 野生馬が生きる自然保護区

ホスタイル国立公園では世界で唯一の野生馬「タヒ(モウコノウマ)」に出会える可能性があります。保護区内では多くの植物や猛禽類を観察。



▲少し街を外れると広大な大自然が広がる

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ウランバートル 着	午後、東京発→ウランバートルへ。 ■機□【ウランバートル泊 H】
2	ウランバートル 発 ホスタイル国立公園 着 ホスタイル・フラワー・ハイキング	■ホスタイル国立公園へ(約2.5時間)。草原の中を移動します。▲ステップ森林地帯のフラワー・ウォッキング(約2時間)。午後は、野生馬「タヒ(モウコノウマ)」を探す動植物観察へ。アカシカ、ステップガゼル、オオカミ、猛禽類などにも出会えるかもしれません。 ■朝夜【ホスタイル国立公園泊/ゲル・キャンプ泊 T】
3	ホスタイル国立公園 発 エルセン・タサルハイ 着 ホグノハーン・フラワー・ハイキング	■草原と砂丘が広がるエルセン・タサルハイへ(約3時間)。周辺は砂丘と岩山の乾燥地帯で、ゴビ砂漠に似た植生を見る事ができます。▲花崗岩の山塊ホグノ・ハーン山麓や砂丘を散策し、フラワー・ウォッキングで楽しめます(約3時間)。夕刻、自然に溶け込むエコ・ゲルキャンプへ。 ■朝夜【エルセン・タサルハイ泊/ゲル・キャンプ泊 T】
4	エルセン・タサルハイ 発 ツェンヘル温泉 着 カンガイ・フラワー・ハイキング	■中央アジアの古代史や文化遺産が集中するオルホン渓谷のハラホリを経由して西へ。途中、モンゴル最初の仏教寺院を見学(1時間)後、草原から森林高原へと景色は変わり、モンゴル随一の緑の山岳地帯カンガイ山脈の高原に湧くツェンヘル温泉(1,870m)に到着(約4時間)。▲草原には色鮮やかな高山植物が咲く周囲の森を散策します(約2時間)。夜は露天温泉(水着着用)に浸かりながら、満天の星と天の川の輝きに酔いします。 ■朝夜【ツェンヘル温泉泊/ゲル・キャンプ泊 T】
5	ツェンヘル温泉 発 ウギー湖 着 ウギー湖畔ウォーキング	■中央モンゴル有数の淡水湖・ウギー湖へ(約3時間)。ウギー湖(1,370m)はラムサール条約に登録された湿地で多くの水鳥の繁殖地として有名です。▲野鳥観察を楽しみながら湖周辺をウォーキング(約1時間)。夕刻、湖畔のゲルに宿泊。静かな湖面に沈む夕日が印象的です。 ■朝夜【ウギー湖泊/ゲル・キャンプ泊 T】
6	ウギー湖 発 大草原を走る一日 ウランバートル 着	■ウランバートルへ戻ります。途中、9～10世紀のキタン時代に築かれた遺跡群を見学。草原に残る城壁跡を歩きながら中央アジアの歴史に思いを馳せます。果てしなく続くモンゴルの大地を一路ウランバートルへ(9時間)。 ■朝夜【ウランバートル泊 H】
7	ウランバートル 滞在 終日市内観光 モンゴル文化体験の一日	終日ウランバートル市内観光へご案内します。チンギスハーン広場やチベット仏教寺院ガンダン寺、博物館などモンゴルの歴史と文化を学びます。旅の締めくくりは、ホミニや馬琴頭などの演奏を鑑賞しながら郷土料理をお楽しみください。 ■朝夜【ウランバートル泊 H】
8	ウランバートル 発 東京 着	ウランバートル発→東京へ。 ■機□

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

## 世界遺産と遊牧民の文化

歴史と文化遺産が集中するオルホン渓谷には古代国家の歴史が刻まれています。モンゴル最初の仏教寺院を訪ね、遊牧民の暮らしと伝統に触れモンゴルの奥深さを知ります。



▲遊牧民の伝統や文化に触れるのも楽しみ

## 温泉と満点の星空

カンガイ山脈のモンゴル風アルプスでのフラワー・ウォッキング後は、高原に湧く天然温泉で旅の疲れを癒やし、夜は満天の星空に包まれる静かで贅沢な時間を楽しめます。



▲天然温泉で旅の疲れを癒やす